

一般質問

# 市の子育て支援と学校教育の方向性について



令和会 ● 藤川 みゆき 議員

**子育て施策について**

**問** 市の子育て支援の今後の方向性について

**答** 行政のみならず、民間活力の活用と合わせ、特に地域の子育て支援を充実していきたいです。10月に実施した保護者対象のアンケートを基に、よりニーズに合ったサービスを検討していきます。

**問** 市長の公約で次に実現したい施策は。

**答** 妊産婦健診費用の助成です。

**問** 石部子育て支援センターについて

**答** 学童との併用で開所時間は減っています。が、石部でもつどいの広場の実施を予定しています。

**湖南省教育について**

**問** 向上心の育成は学力だけではないと思えますが見解を伺います。

**答** 全国学力・学習状況調査で「保護者や地

域の人との協働による活動」の質問で全国平均は68.3%に対し、本市は100%、学校以外に読書をする時間

も全国平均より高いなど、本市教育は地域の方々に愛され、郷土を愛する気持ちを育て、どの子も見捨てない、その中で自尊感情を育む教育を大切にし、教職員一丸となって取り組みます。

**学校給食について**

**問** 学校給食の米飯が湖南省産の一等コシヒカリで環境こだわり農産物認証品の品質値段ともに高い規格ですが

取れる量が限られています。それなのに残食量が毎月1トンほどあります。規格に幅を持たせてはどうでしょうか。

**答** 学校給食運営委員会にも諮りながら検討していきます。



湖南省公明党議員団 ● 副田 悦子 議員

# 一人に寄り添う きめ細やかな施策を

**問** コミュニティバス(3ルート)に代わる小型乗合自動車運行事業

について不安に思われている方が多い。新規事項についての周知と運行中の利用者の声を把握する努力、また数値の裏付けにより検証が必要ではないか。

**答** 9月より順次説明を進めており、2月には各地域で説明会を行います。利用された方々へのアンケートなど事業の有効性や課題の把握に努めます。

**問** 高齢者地域包括支援センターの来年度からの取り組みについては。

**答** 来年度から2年間中学校区4カ所に支所を置き、保健センターが本所として指導助言を行います。拠点とする場所は利用しやすい場所を考え、支所から出向いていく(アウトリーチ)を中心に進め

たいです。

**問** 開園時間12時間のシフト体制など工夫しながら勤務されている保育士の処遇改善は。

**答** 国からの補助金が処遇改善に使用されるよう指導監査していきます。また、住居手当に当たる制度や奨学金返還支援なども検討していきます。

**問** タブレット配布と支援員の配置で進んできたICT教育についても、湖南省らしく一人を置いていけない姿勢が望まれる。家庭に持ち帰っての学習も予定されているが、下のきょうだいがいるなど様々な家庭環境で壊した際の補償はどうなるか。

**答** 1度目の補償は無料になっていますが、その後については予算と併せて検討していきます。